

## 「パートナーシップ構築宣言」

三井住友銀行（以下、当行）は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

その前提として、当行の果たすべき使命として「社会課題の解決を通じ、持続可能な社会の実現に貢献する」という経営理念を掲げています。

また、「SMBCグループ 社会的価値創造宣言」を策定し、フロントランナーとして、人々の幸せがあふれる社会の実現に貢献していく旨を明示しています。

こうしたなか、当行は、サプライチェーン全体で、環境・社会に配慮した責任ある調達活動を推進するために「持続可能な調達方針」（以下、本方針）を定めています。本方針は、「国連グローバル・コンパクト」における 10 原則、「OECD 多国籍企業行動指針」「ビジネスと人権に関する指導原則」などの国際原則を尊重し、当行独自の要件として作成したものです。

本方針の内容については、以下 HP をご参照ください。

[www.smfg.co.jp/sustainability/group\\_sustainability/pdf/stakeholder\\_policy\\_j.pdf](http://www.smfg.co.jp/sustainability/group_sustainability/pdf/stakeholder_policy_j.pdf)

- 重視するポイントとしては、デジタル化、グリーン化の取組、健康経営の取組が挙げられます。
- ✓ 当行は、お客さまが抱える経営課題に目を向け、それぞれの経営課題やライフステージに応じた最適な解決策をお客さまの立場に立って提案させていただいております。  
そのためにも、DX、オープンイノベーション、ビジネスマッチング等を活用し、外部事業者との連携を進めていきます。
  - ✓ 脱炭素社会実現に向け、気候変動に関する姿勢を明確化し、具体的な行動計画を策定し、気候変動対策・脱炭素化ビジネスの強化、サステナビリティの実現に向けたサービス・商品のリソースを進めていきます。  
SMBCグループ単独で提供できるソリューションは限定的なので、外部のグリーンテック企業や、脱炭素ソリューションを持つ企業との協業・共創プロジェクト立上げも進めていきます。
  - ✓ あらゆるステークホルダーと共に持続的に成長し、より良い未来を創ることを目指し、以下の通り当行自らの健康経営を推進いたします。
    - ・かけがえのない社員とその家族の心身の健康を大切にします。

- ・社員一人ひとりが生き生きと働ける健全な職場風土を醸成します。
- ・社員と組織の活力・生産性向上を通じ、お客さまにより一層価値あるサービスを提供します。
- ・健康に関わる社会課題の解決に取り組み、心豊かで健やかな社会の実現に貢献します。

## 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

## 3. その他

1で掲げたデジタル化に関し、当行ではグループ企業のサービスとして、電子契約サービス等を提供しており、それらを活用することにより、サプライチェーン全体の利便性向上に取り組んでまいります。

2022年5月30日

(2023年4月1日代表者変更による更新)

(2024年10月1日 更新)

(2024年11月8日 更新)

(2026年4月6日 更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社 三井住友銀行

企業名

頭取 CEO (代表取締役) 福留 朗裕

役職・氏名 (代表権を有する者)